

F U J I 3 S プロジェクトエッグ 実施計画書 概要と三側面

活動の名称	富士リハ 健康応援フェスタFUJI (健康寿命を延ばそう!!)
概要	高齢者一人ひとりが健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現を目指し、富士リハ学生も交えての参加型のイベントを開催。学生の実践研修の場として教育的側面を持つ。場所はエスパルスドリームフィールド富士にて西側コートでは富士リハビリテーション大学のストレッチ教室を実施。東側コートではエスパルス運動教室を実施。2階ホールでは中北薬品の栄養講座を実施し、身体活動と栄養の側面から健康寿命を伸ばすための健康応援フェスタを開催します。

SDG s との関係

経済側面	働きがいも 経済成長も	産業と技術革新の 基盤をつくろう	人や国の 不平等をなくそう	つくる責任 つかう責任
	— 	— 	— 	— 
社会側面	貧困をなくそう	飢餓をゼロに	すべての人に 健康と福祉を	質の高い教育を みんなに
	— 	— 	○ 	○ 
環境側面	ジェンダー平等を 実現しよう	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	住み続けられる まちづくりを	平和と公正を 全ての人に
	— 	— 	○ 	— 
環境側面	安全な水とトイレを 世界中に	気候変動に 具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさも 守ろう
	— 	— 	— 	— 

産業、社会、環境の三側面との関係

産業	企業協力：地域の企業協力としてスポンサーシップやリソース提供を通じて支援いただく。また高齢者と繋がることにより企業側も、フレキシブルな雇用対策の導入による人材不足解決や支援プログラムの導入により産業界の発展に繋げることを目標としている。
社会	専門性のある運動と栄養の健康教室を提供し、生き活きとした生活も持って頂くことを目標にしている。高齢者同士、学生との交流は、社会的サポートの提供と受け入れを促進することができます。すべての人が生きていく上での孤立感をなくし、高齢者にとっても新しい友達や社会的つながりを築く機会を創出することができます。また、学生の実践研修の場として教育的側面もあり人材育成に貢献します。
環境	エスパルスドリームフィールドの開放的な施設でアクティビティの提供を行うことにより、参加頂いた方々にふれあう機会を提供します。※第2ゴールでは各地域にてプログラムをアレンジして開催します。

F U J I 3 プロジェクトエッグ 実施計画書 事業計画

事業計画

活動の現状	本プロジェクト開催に向けて、エスパルスドリームフィールド富士を実施場所とし、開催する各教室については富士リハビリテーション大学校先生と学生によるストレッチ教室、中北薬品の管理栄養士による栄養講座、エスパルスサッカースクールコーチによる運動教室の開催が決定しています。
普及計画	静岡県中東部で唯一、理学療法学科、作業療法学科両学科を設置している養成校で「両輪でリハビリを提供すること」を掲げ教育している富士リハビリテーション大学校と、運動教室を中心とした地域スポーツ事業に長けた(株)エスパルスと医療・健康・食事に関する専門性を有した中北薬品(株)が連携し、今までに無い新しい形の健康応援フェスタを開催します。
目標	2025年6月中旬～下旬、10月上旬～中旬、11月上旬～中旬（3回開催）※第2ゴール；他地域にて10月、11月、12月、1月開催（4回開催）
想定効果	栄養と身体活動により、生き生きとした生活が過ごせるようお手伝いをし、孤立しがちな高齢者のコミュニティの構築を図ります。

スケジュール

	旬・日	実施事項
3月		3者打合せ
		イベント内容決定（各企画参加人数・当日の誘導方法・駐車場確保・当日の配置確認等）
4月	イベント周知開始	第一弾チラシ500枚配布（高齢者施設・まちづくりセンター等）
		SNS告知（富士リハSNS・エスパルスSNS、中北薬品SNS）
		HP告知（富士リハHP・エスパルス公式HP、中海田薬品HP）
5月	中旬～下旬	プログラム構築・設計
6月	最終ミーティング	関係者全体顔合わせ・一日の流れの最終確認
	中旬から下旬	第一回健康応援フェスタFUJI開催
10月	最終ミーティング	関係者全体顔合わせ・一日の流れの最終確認
	上旬から中旬	第二回健康応援フェスタFUJI開催
	中旬から下旬	各地域にて健康応援フェスタFUJI開催（第2ゴール）
11月	最終ミーティング	関係者全体顔合わせ・一日の流れの最終確認
	上旬から中旬	第三回健康応援フェスタFUJI開催
	上旬から中旬	各地域にて健康応援フェスタFUJI開催（第2ゴール）
12月	最終ミーティング	関係者全体顔合わせ・一日の流れの最終確認
	上旬から中旬	各地域にて健康応援フェスタFUJI開催（第2ゴール）
1月	最終ミーティング	関係者全体顔合わせ・一日の流れの最終確認
	中旬から下旬	各地域にて健康応援フェスタFUJI開催（第2ゴール）

F U J I 3 S プロジェクトエッグ 普及計画書 収支予算書

歳入予算

(1) 事業収入、その他収入

説明	金額	令和7年度				第2目標
	0					

歳出予算(補助対象経費)

説明	金額	令和7年度				第2目標
令和7年4月 告知用チラシ制作費・印刷代・宣伝	20,000	○				
令和7年5月 富士リハプログラム設計費	260,000	○				
令和7年6月 エスパルス/中北薬品委託費	180,000	○				
令和7年6月 SDF富士利用料	40,000	○				
令和7年6月 富士リハ運営費	20,000	○				
令和7年10月 エスパルス/中北薬品委託費	180,000	○				
令和7年10月 SDF富士利用料	40,000	○				
令和7年10月 富士リハ運営費	20,000	○				
令和7年11月 エスパルス/中北薬品委託費	180,000	○				
令和7年11月 SDF富士利用料	40,000	○				
令和7年11月 富士リハ運営費	20,000	○				
令和7年8月 告知用チラシ制作費・印刷代・宣伝	20,000	○				○
令和7年9月 富士リハプログラム設計費	120,000	○				○
令和7年10月 エスパルス/中北薬品委託費	100,000	○				○
令和7年10月 富士リハ運営費	20,000	○				○
令和7年11月 エスパルス/中北薬品委託費	100,000	○				○
令和7年11月 富士リハ運営費	20,000	○				○
令和7年12月 エスパルス/中北薬品委託費	100,000	○				○
令和7年12月 富士リハ運営費	20,000	○				○
	1,500,000					

歳出予算(補助対象外経費)

説明	金額	令和7年度				第2目標
	0					

収支